

オーディオ実験室収載

デジタルサントリーホールを楽しむ(12)

—ライブ配信(12)—

1. 始めに

恒例のサントリーホール チェンバーミュージック・ガーデンシリーズでの、アトリウム弦楽四重奏団によるベートーヴェン・サイクルの第1回目が配信されたので視聴しました。

2. デジタルサントリーホール配信プログラム

視聴したプログラムは下記のとおりです。

プログラムは次のとおりです。

ベートーヴェン・サイクル I

【有料オンライン (ライブ&リピート) 配信あり】

日時

2022年6月5日(日)14:00 開演 (13:30 開場)

会場

ブルーローズ (小ホール)

出演

弦楽四重奏：アトリウム弦楽四重奏団

ヴァイオリン：ニキータ・ポリソグレブスキー

ヴァイオリン：アントン・イリューニン

ヴィオラ：ドミトリー・ピツルコ

チェロ：アンナ・ゴレロヴァ

曲目

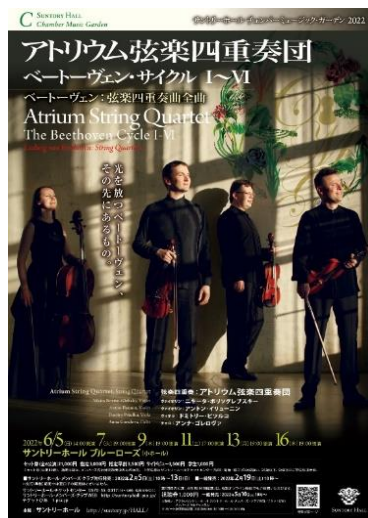
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲

第3番ニ長調作品 18-3

第16番ヘ長調作品 135

第7番ヘ長調作品 59-1 「ラズモフスキー第1番」

受信はいつもの音楽用 PC 経由で、Sonica DAC に入力します。



3. デジタルサントリーホール視聴の経過

会員の My Page の購入履歴のところから指定された受信手順ですぐにサイトに入れました。Sonica DAC の表示は 48KHz となっています。演奏曲目は、いずれもベートーヴェン全集のアマデウス四重奏団の演奏で ZANDEN Model 120 の展開(11)から ZANDEN Model 120 の展開(14)で聴いたものでお馴染みです。

今回の配信では、下記にダンパーフレイクが適用されています。

ルーターの LAN 出力端子

PC と Sonica DAC の間に介在する USB アクライザーの入力端子

TruPhase と 300B アンプの間に介在する BACU-2000 の XLR 出力端子



ベートーヴェンの弦楽四重奏曲の初期、後期、中期の作品の順での演奏で、第7番「ラズモフスキー第1番はお馴染みの曲です。

弦楽四重奏曲のかたちを形成した初期、達観したような到達点の後期、そして充実期の中期のそれぞれを味わうことができました。

音質に関しては、直接音を強く捉えた収録でしたが、上記のとおり3ヶ所にダンパーフレ

ークを適用した結果、リアルなライブ感が味わえました。

4. まとめ

デジタルサントリーホールのアーカイブ配信が視聴可能でした。

以上